



A 試合会場レポート

試合番号 123

開催日 2021/12/18

令和3年度 天皇杯・皇后杯 全日本バレーボール選手権大会 男子 会場：高崎アリーナ

観客数： 1,674	開始時間： 15:50	終了時間： 17:13	試合時間： 01:23	主審： 澤 達大	副審： 山本 晋五
------------	-------------	-------------	-------------	----------	-----------

JTサンダーズ広島



監督：原 秀治
コーチ：平馬 慶太

通算： - 勝 - 敗
ポイント： -

0	16	第1セット 【 00:23 】	25	3
	23	第2セット 【 00:29 】	25	
	22	第3セット 【 00:25 】	25	
		第4セット 【 】		
		第5セット 【 】		

ポイント 【】内はセット時間 ポイント
- ()内は交代選手 -

堺ブレイザーズ



監督：千葉 進也
コーチ：長江 祥司

通算： - 勝 - 敗
ポイント： -

<監督コメント>

天皇杯の準決勝、試合の入りが固くなり、自分達のプレーが出せなかった。堺チームの緩急をつけたサーブに対応するのが遅くなり、JTのやりたいバレーができなかった。修正できる所を修正し、この悔しさを忘れずに練習に取り組みたいと思います。

本日もたくさんのご声援をありがとうございました。

<監督コメント>

リーグからの良い流れを引き継ぎ、天皇杯に入れています。先週の厳しい戦いを勝ち切ることが出来たことも、今のチームにとっては追い風になっています。

今日の試合は、ブロックで主導権を握り、自分達がコントロールしながら進めることが出来ました。明日も序盤からいい入りをして、チーム一丸となって戦います。今日は遠くまで応援ありがとうございました。全員で日本一のタイトルを掴みましょう！

16	新井	エドガー	第1セット	松本	高野	25
	()	()		(堀江)	()	
	西	小野寺		バーノン	深津	
()	()	()	()	()	()	()
	金子	山本		樋口	出未田	
	()	()		()	()	

リベロ： 唐川 リベロ： 山本

23	エドガー	小野寺	第2セット	松本	高野	25
	()	()		(堀江)	()	
	新井	山本		バーノン	深津	
(坂下)	(陳)	()	()	()	()	()
	西	金子		樋口	出未田	
	(熊倉)	(合田)		()	(佐川)	

リベロ： 唐川 リベロ： 山本

22	坂下	エドガー	第3セット	松本	高野	25
	()	()		()	()	
	西	小野寺		バーノン	深津	
(井上(慎))	(熊倉)	()	()	()	()	()
	合田	陳		樋口	出未田	
	(金子)	()		()	(佐川)	

リベロ： 唐川 リベロ： 山本

	()	()	第4セット	()	()	
	()	()		()	()	
	()	()		()	()	

リベロ： リベロ：

	()	()	第5セット	()	()	
	()	()		()	()	
	()	()		()	()	

リベロ： リベロ：

<要約レポート>

大勢の観客が詰めかける準決勝、堺ブレイザーズとJTサンダーズ広島の一戦

第1セット、序盤から堺が効果的なブロックでJTの攻撃を防ぎ、点差を広げる。その後も堺は攻撃の手を緩めることなく、シャロンや高野を中心に得点を重ね、25-16で堺がこのセットをものにした。

第2セット、堺が深津や樋口のブロックで得点を重ね、一気に点差を広げる。追うJTは、エドガーの強烈なスパイクを皮切りに、小野寺の速攻や陳のスパイクで逆転に成功する。しかし、最後は粘る堺が逆転し、25-23でセットを連取した。

第3セット、序盤から一進一退の攻防が続く。堺は、樋口やシャロンの緩急をつけた攻撃、対するJTはエドガーのスパイクや小野寺の速攻で得点を重ねる。ゲームは終盤までもつれたが、最後は堺・松本の速攻が決まり、3-0で堺がこの試合に勝利した。